

夏季休業日のお知らせ

8/10(Sun)-17 (Sun)

上記の期間、休業させていただきます。

18日(月)より通常通り営業いたします。
ご不便をおかけしますが、
何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

August



定休日



夏季休業

※12日は修理・保守対応のみ(9:00~17:00)

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4 	5	6	7	8	9	10
11 	12 修理・保守 対応のみ	13 	14 	15 	16 	17
18	19	20	21	22	23	24
25 	26	27	28	29	30	31

営業時間 / 平日 9:00~18:00 土曜日 9:00~17:00

8月12日は修理・保守対応をさせていただきます。
(9:00~17:00 専用フリーダイヤル: 0120-30-2250)

桧山事務器株式会社

TEL:0827-22-2255(代表)

〒740-0017 山口県岩国市今津町1丁目7番16号

<https://hiyamajk.co.jp>



新商品ニュース

PILOT

限定 オリジナルデザイン!

ジュースアップ
Juice up
Sanrio characters

0.5mm
黒インキ

PILOTとサンリオキャラクターズが
今年もコラボ☆オリジナルデザイン
のかわいすぎるボールペン「ジュース
アップ」が入荷しました♪

デザインは全部で10種類
シナモン、マイメロ、ポチャッコなど、
人気キャラクターが大集合
数量限定ですので、お早めにチェック
してみてくださいね♪
ご来店お待ちしております!

社屋建て替えのため仮店舗にて営業中です



〒740-0018
岩国市麻里布町6丁目11番7号
ロイヤルメゾン1階

ご来店
お待ちしております♪



2025

08

HIYAMA to~

地震や水害といった自然災害だけでなく、サイバー攻撃や情報漏洩など、事業継続を脅かすリスクは多岐にわたります。「ウチは大丈夫」という油断が、取り返しのつかない事態につながることも…



「まさか」のその時、事業を守る！ そのための備えを！



『災害大国 日本』

岩国～大竹にも断層帯が！

『岩国断層帯』は、広島県大竹市から山口県周南市に至る長さ約44kmの断層帯です。



(地震調査研究推進本部ホームページより)

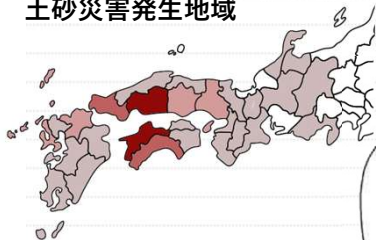
<https://www.jishin.go.jp/>

＜将来の活動＞

岩国断層帯は、全体が1つの区間として活動し、マグニチュード7.6程度の地震が発生する可能性があります。地震発生長期確率には幅がありますが、その最大値をとると、本断層帯は今後30年の間に地震が発生する確率が我が国の主な活断層の中では**やや高いグループ**に属することになります。

2018年7月 西日本豪雨 土砂災害発生地域

発生件数
■ 200～ ■ 100～
■ 50～ ■ 1～



土砂災害発生件数
1道2府29県
2,581件

(国土交通省情報、2019年1月9日現在)

記録的な大雨により、土砂災害や浸水など、広範囲で甚大な被害が…。また、2014年8月では大雨の影響で岩国や和木でも大変な被害を受けました。



『喫緊の課題』

『緊急時に倒産や事業縮小を余儀なくされないためには、平常時からBCPを周到に準備しておき、緊急時に事業の継続・早期復旧を図ることが重要となります。こうした企業は、顧客の信用を維持し、市場関係者から高い評価を受けることとなり、株主にとって企業価値の維持・向上につながるのです。』

『企業が大地震などの緊急事態に遭遇すると操業率が大きく落ちます。

何も備えを行っていない企業では、事業の復旧が大きく遅れて事業の縮小を余儀なくされたり、復旧できずに廃業に追い込まれたりするおそれがあります。一方、BCP導入している企業は、緊急時でも中核事業を維持・早期復旧することができ、その後、操業率を100%に戻したり、さらには市場の信頼を得て事業が拡大したりすることも期待できます。』



※BCP(事業継続計画)とは、企業が**自然災害、大火災、テロ攻撃**などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。※Business Continuity Plan

-中小企業庁ホームページより-

インターネット環境があればどこでも受講できます

8月開催オンラインセミナーのご案内



キャノンマーケティングジャパンのオンラインセミナー

災害大国日本における 実効力のあるBCPの重要性

日時

2025年
8月20日(水) 14:00～15:00

近年、南海トラフ地震臨時情報の発令など、わが国の災害リスクは一層高まっています。このような状況下で、企業にとって実効力のあるBCP(事業継続計画)の策定・運用は、事業の継続性と企業価値を守る上で、喫緊の課題として重要性を増しています。本セミナーでは、災害大国である日本の現状と、近年多様化・激甚化する災害リスクを踏まえ、なぜ今、BCP対策が企業にとって不可欠なのかを解説いたします。

さらに、有事の際に事業を継続させるために企業がBCPを策定する上で押さえるべき要素、そして、「絵に描いた餅」に終わらせない「実効性を持つBCP」とするための具体的な勘どころについてご案内します。ぜひご参加ください。

お申込みは

<https://canon.jp/business/event>

キャノンMJ セミナー

検索

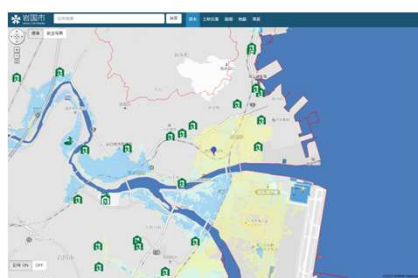
本イベントはご招待制のため、事前登録が必要です。お申し込みの際はご招待コード **(G11191)** をご入力ください。



セミナー紹介動画をご覧ください！
こちらのQRコードからアクセス可能です。

人命を守る 事業を守る そのために…

具体的な計画や訓練、資金確保なども重要ですが、まずは、「備えなければならない」という危機意識と強い意志、それを実現するための継続的な行動が大切です。



各自治体のホームページでハザードマップをチェックしておくことをお勧めします。

